



自動運転がもたらす効果 Impact Assessment



平成27年3月9日

SIP-adus 実用化WG構成員

金光 寛幸

背景

社会的意義

- 交通死傷者の大幅な削減
- 高齢者移動支援
- 渋滞緩和
- 運転負荷低減/利便性向上

技術的意義

- 運転支援システムの高度化
- ICTの活用による次世代交通システムの実現

自動運転(自動走行)システム
(自律+協調型)

産業的意義

- 自動車/ICT産業の競争力向上
- 新産業/新市場の創出
- 交通システムパッケージ輸出



自律・ITS・自動走行技術による事故・渋滞の低減

